

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
尼崎市	工業用水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	（水道・簡易水道・下水道事業以外）広域化等			
実施済 実施予定	➡	（取組の概要） （取組の効果額） 百万円(年)	（実施(予定)時期） 年月日 （取組の効果額内訳）	
検討中	➡	（取組の概要） 近隣三市で共同施設を運営しているが、三市では将来にわたる工業用水道事業の安定的持続に向けた更なる連携を検討している。	（検討状況・課題） 各々の事業体においては、受水ユーザー企業や水需要が減少する状況にあるものの、その動向に違いがあり、共同施設の再整備にあたっては、より慎重な協議・調整が必要となっている。	